貸 借 対 照 表

2025 年 12 月 31 日 現在

株式会社トラン　　(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
【流動資産】	**【 97,205 】**	**【流動負債】**	**【 13,753 】**
現金及び預金	78,275	買掛金	4,237
売掛金	17,971	未払費用	3,699
未収入金	759	預り金	899
前払費用	198	未払消費税等	3,733
		未払法人税等	327
		賞与引当金	530
【固定資産】	**【 2,600 】**	その他	326
（有形固定資産）	**131**	**負債合計**	**13,753**
工具器具	131	（純資産の部）	
（無形固定資産）	**69**	**【株主資本】**	**【 86,052 】**
ソフトウェア	69	**資本金**	**70,000**
（投資その他の資産）	**2,400**	**資本剰余金**	**50,000**
差入保証金	2,400	資本準備金	50,000
		利益剰余金	**△ 33,947**
		その他利益剰余金	△ 33,947
		繰越利益剰余金	△ 33,947
		純資産合計	**86,052**
資産合計	**99,805**	**負債・純資産合計**	**99,805**

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

【 重要な会計方針 】

１．固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

工具、器具及び備品は定率法によっております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

工具、器具及び備品　　4　年

(2) 無形固定資産

自社利用目的のソフトウエア

社内における利用可能期間（５年）に基づく定額法によっております。

２．引当金の計上基準

賞与引当金　　従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

３．収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

（観光タクシー・バス事業、らくらくタクシー事業、配車センター事業）

顧客へ観光旅行の際の貸切バス及びタクシーの手配、定額料金のタクシーの手配、携帯版アプリから注文を受けるタクシー手配、タクシー会社の配車センター業務のサービスを提供しております。

各サービスの完了時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。

【 収益認識に関する注記 】

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報については、「【重要な会計方針】３ 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりです。

【 貸借対照表に関する注記 】

有形固定資産の減価償却累計額

138　千円

【 当期純損益金額 】

当期純利益　　3,769 千円